

# サンゴの会

KOGA CITY  
Since 2010



サンゴの会広報

No.15

2025

1月号

発行：古河市サンゴの会

サンゴの会は、古河市行政自治会第3地区のコミュニティ団体です。当会は古河第三小学校区の5つの自治会（旭、下山一丁目、下山二丁目、下三、住吉町）により構成されています。



謹  
賀  
新  
年



関東の奇祭

# 古河提灯竿もみまつり

江戸時代に古河藩領だった野木神社の神官らが、栃木県小山市にある七つの末社を巡る神事「七郷（しちごう）めぐり」を終え帰社する際に、住民らが竿に提灯を付けて出迎えたことが、竿もみまつりの始まりと伝わります。別名「お帰り」ともいわれます。



2024.12.07



今年も「三子連」が  
雄姿を見せてくれました

次回はあなたも参加できます！ お問い合わせは、「三子連」各子供会関係者まで。

※三子連：三小学区子ども会育成連絡協議会



## 令和6年度古河市コミュニティ推進協議会「視察研修会」に参加

令和6年11月19日コミュニティ推進協議会は、恒例となっています視察研修の一環として、ひたちなか市「佐野の和を推進する会」を訪れました。

ひたちなか市は、1994年に旧勝田市と旧那珂湊市の合併によって成立し、人口15万4千人を擁する古河市と同規模の都市です。合併と同時にコミュニティ組織を立ち上げ30周年を迎えたとのこと。コミュニティは、9つのコミュニティによって成り、9つある中学校の学区を構成単位としています。

自治組織としては、コミュニティを頂点として、その下に自治会があるというピラミッド型の組織形態になっています。

その9つのコミュニティの中でも最も活発にコミュニティ活動を推進し、地域活性化の先進的な団体である「佐野の和を推進する会」を訪問し、活動内容を学びました。各コミュニティには、行政の全額負担によって設立されたコミュニティセンター(会議所)があり、活動の拠点として利用されています。

「佐野の和を推進する会」には加えてすぐ隣に佐野中学校があり、緊密な連携の下に年10回～15回の事業、イベントを実施するという、恵まれた条件下にあるということも認識できました。

コミュニティ活動や自治会活動は、常にマンネリズムに陥りやすい過去の慣習・慣例に陥りやすく、負のスパイラルに落ち入りやすいリスクをかかえています。そのリスクをいかにして克服しているのか確認したかったのですが、時間的制約もありかなわなかったのが心残りでした。

文責・会計 野口 その他参加者・書記 花城



## 古河市コミュニティ推進協議会「防犯啓発活動」に参加

令和6年12月7日(土)

古河市コミュニティ推進協議会全体事業として防犯啓発活動に参加いたしました。

サンゴの会からは菅谷、吉岡の2名が参加して、イオン古河店宝くじ売り場前の出入り口付近で、お買い物にいらした皆さんに防犯チラシをカイト・ティッシュと一緒に配布して啓発活動を行いました。



## 地域防災の要である消防団員が不足しています！

消防団は、火災・地震・風水害などの際に出動し、地域住民の生命・身体・財産を守るために消防防災活動を行う、消防組織法に基づき設置されている組織です。消防署の職員とは異なり、消防団員は普段は会社勤めや自営業などの仕事をしながら、災害が発生したときなどに特別職の地方公務員として活動を行うボランティアのような存在です。地域密着性、要員動員力、即時対応力といった特性を活かして、地域の安全確保のために大きな役割を果たしています。

消防団に興味のある方  
ご紹介いただける方



古河市役所 三和庁舎 消防防災課  
電話 0280-76-1511 まで







# たつ若舞踊会



地元古河市でたつ若舞踊会を発足させて、早や六十年。皆様にお楽しみいただける、心に残る舞踊ショーをご覧いただけるように心がけて参りました。流派のご宗家の『心でおどれ』という教えの通り、その歌の歌詞の内容を理解して、たつ若先生が振り付けをし、それを一人一人が表現できるように、日々精進しております。

新舞踊は楽しく踊れます。一緒に踊ってくださいる方、大歓迎です！

これからも心を込めて踊らせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。



この部分には、地元協力者の広告が掲載されています。